

第6回美濃加茂市総合計画審議会議事録

1【日時】 令和元年6月24日(月)19:00~21:00

2【場所】 美濃加茂市生涯学習センター203号室

3【出席者】

(1) 議会委員：海道会長、杉山副会長、糸賀委員、今村委員、澤田委員、高井委員、鈴木委員、安藤委員、鹿野委員、藤井委員、佐合委員、渡邊(博)委員、福田委員、岩本委員

(19名中14名出席)

(2) 市長部局：経営企画部長、企画課長、その他企画課3名

4【概要】

(1) 会長あいさつ

(2) 配布資料確認

(3) 定足数確認 過半数を超えているため会は成立することを確認

(4) 報告事項 事務局から第5回審議会議事録について説明

(5) 協議事項

i) 答申について

ii) その他

【答申書について】

・答申書の中に体系図がどのようにはいつてくるのか。個人的には、体系図は入れた方が分かりやすいと思う。

→体系図は答申書には入れる予定はない。ご意見いただいたことについては答申書の一番最後に追加するなど検討したい。

・シンプルな計画だと思うが、詳しく記載しなければいけないところは記載しないと、読み手に伝わらない可能性がある。

・基本構想で、健康な体の「全世代の」というところと体系図の言葉が合わない。

・色の囲みの部分について、すべて主語がないと思うが。誰に向けた言葉なのか分からない。「私は」になるのであれば、育みますはおかしい。

・市民、団体、企業、行政がという言葉が多く出てくるが、統一されていないと思うが。

→統一するように検討したい。

・②のKPIについては答申段階で数値がでないままでいくのか。文章的に0%→0%というのはおかしい。

→スケジュール的に間に合わないため、現状では、数値は入れずに答申に向かう。毎年満足度調査はおこなっているが、既存である設問がないため、新たに調査をしないと数値の設定ができない。0%の部分については、市民満足度調査後など別の表記をする。

・計画策定にあたってのグラフだが、どの時点のものか分かるようにした方がいい。基本構

想のロゴの部分について体系図のロゴの言葉とあっていない。また大文字小文字の統一が取れていない。

・答申書の各政策のところに計画期間が入っていないのはいいのか。また、実現のための取組について、3つの事業しかないものも「等」がついているのはいいのか。

・重要政策と大枠で書いてあるので、下段の表記は主な取り組みでいいと思う。

・グラフについては、このグラフを載せたことで何を見てほしいのかがわからないので、コメント等を追加して、分かりやすく見せた方がいい。

・総合計画の位置づけについて、文章として記載した方がいい。期間についても記載しているといい。

【健康増進】

・健康増進といっているが、障がいの事に関しては何も触れられていないように感じるが。また、㊦について黄色で塗りつぶされているがどういう意味なのか。

→黄色の部分は各課のヒアリングを行う上で検討事項になっているものが黄色になっている。障がい者の事業に関しては、どこの市町村でもやっている事業を行っており、特筆すべき事業が無かったため、今回実施計画としては入っていない。

・健康増進で、障がい福祉計画がのっているが、学校教育課の事業と結びついているとは思えない。

【女性・若者活躍】

・事業概要で、from 0歳プランと英語推進事業が同じ事業として並列に並べるものではないと思うが。

→事業概要に載っているのはあくまでも事業であり、個別計画自体を載せているわけではない。

・女性活躍の政策について、全体的に一文が長いように感じる。

【多文化共生】

・多文化共生の政策で、「行い」の後に点をつけて、「関係なく」ではなく、区別なくだと思おう。「パートナー」についても何のパートナーなのかわからない。

・グラフについて、多文化共生については重要度が低いとなっているが、市としては重要だとわかるような記載がないと伝わらない。

【産業振興】

・産業振興の政策で事業概要と、答申書の重要政策実現のための取組がイコールになっていないのはなぜか。

→資料送付段階とその後に行ったヒアリングもあり、最新は事業概要が最新状態となっている。

・産業振興の説明の3行目で、農業だけを活性化させるのかどうか分からない。

【地域再生】

- ・地域再生の政策で、①は守るではなく、つくるだと思いが。
- 案の状態であるため、みなさんのご意見があれば順次修正をかけていく。
- ・地域再生の政策で、②についてはビルドが先に来ているのはおかしい。

【その他】

- ・ぶら下がり事業については相変わらず多いと感じる。6次総達成のため絞り込んだ事業にしないとすべての事業が並列になっているように感じる。事業に優先順位があってもいいと思う。
- 担当課としての思いもあるため、現在は資料のとおり目標にぶら下がる状態にある。
- ・今回の計画は市の事業がすべて目標にぶら下がってくると思っていたが。
- 他市との違いというのを出すために、今回の計画に関しては市として健康に重点を置き、市としてこれをやっているという部分を前面に出すため、すべてぶら下げる形はとっていない。
- ・大事なものがあって優先的に予算をつけるのが当たり前だと思う。事業の優先順位をつけて優先順位の高い順に予算をつけていかないといけないのではないか。
- ・資料4のKPI連動が、それぞれの資料と統一されていないような気がするが。
- すべての資料において、①、①ですべて統一した使い方をしている。①はKPIについてで、①については取組を表している。
- ・市民が評価していても、市としてはこういうまちにしたいと思うのがあれば、そういった部分も必要だと思う。

(6) 事務局より

- ・本日頂いたご意見については、事務局の方で再度調整をさせていただきます。答申に関しては今回の審議会をもって区切りとさせていただきます。今後について、委員のみなさんには会長、副会長に一任いただき、調整を続けながら答申に向かいたいと思います。

(7) 会長によるまとめ

- ・これまでご議論いただき、本当にありがとうございました。これまで話してきたことが上手くまとめられれば、他市にはない斬新な総合計画になると思いますので、今後、事務局としっかりと詰めていきたいと思います。

(8) 企画部長からあいさつ

- ・委員のみなさまには、年明け1月より毎月ご審議いただきありがとうございました。今後、市民のみなさまに5年、10年後をしっかりとイメージしてもらえるような計画にしていきたいと思いますので、委員のみなさまには、今後ともよろしくお願ひしたいと思ひます。